

平成24年5月10日

ハウステンボス株式会社 第23期（平成24年9月期）中間決算について

ハウステンボス株式会社（所在地：長崎県佐世保市）の第23期（平成24年9月期）中間期（平成23年10月—平成24年3月）における決算は下記の通りとなりました。

（営業概況）

「ガーデニングワールドカップ フラワーショー」や820万球のイルミネーション「光の王国」、過去最大30万本の「大チューリップ祭」等、他では体験できない規模感と質にこだわったシーズン展開に加え、白い観覧車（11/25）、「海上3Dシアター ボンボヤージュ」（12/10）、「3Dプロジェクションマッピング」（12/31）、「アドベンチャーパーク」（3/3）等の新規コンテンツを投入し、場内魅力の向上に努めました。

上記取組みの結果、入場者数は前年同期比100.4%の875,300人と微増となったものの場内消費機会の拡大により客単価が同123.5%と上昇。売上高も大きく伸張し同124.0%の7,215百万円となりました。

場内魅力向上の取組みと同時に経費削減にも努め販売管理費を105.9%の4,674百万円に抑えたことで、1,118百万円（同405.0%）の営業利益を確保。佐世保市からの再生支援交付金430百万円を加えた経常利益は同238.3%の1,623百万円となりました。

好況なゴールデンウィークでスタートを切った下半期についても引き続きテーマパーク事業の更なる基盤強化・魅力向上に努めると同時に「観光ビジネス都市」の実現に向けた取組みに着手して参ります。

記

1)【 第23期中間期 業績について 】

- ・ 入場者数 875,300人 （前年同期比 100.4% 3,600人増）
内 海外客数 63,100人 （前年同期比 66.4% 31,400人減）
- ・ 宿泊者数 128,900人 （前年同期比 109.4% 11,100人増）
内 海外客数 20,900人 （前年同期比 106.9% 1,300人増）

・ 収支概要について

(単位:百万円)

	前期 2010.10－2011.3月	当期 2011.10－2012.3月	差異
売上高	5,814	7,215	1,401
売上原価	1,126	1,424	298
売上総利益	4,688	5,791	1,103
販売管理費	4,411	4,674	262
営業利益	276	1,118	841
経常利益	681	1,623	942
当期純利益	689	1,618	929

・財産状況について

(単位:百万円)

		2011.3 末	2012.3 末			2011.3 末	2012.3 末
	流動資産	7,601	8,753		流動負債	2,102	2,415
	固定資産	2,842	4,785		固定負債	3,279	3,217
	繰延資産	3	2		純資産	5,065	7,908
資産合計		10,446	13,540	負債・純資産合計		10,446	13,540

2)【第23期(平成23年10月～平成24年9月)通期の見込数値について】

- ・ 入場者数 190万人 (前年同期比 105.5% 10万人増)
- ・ 宿泊者数 27万人 (前年同期比 103.8% 1万人増)
- ・ 売上高 160億円 (前年同期比 121.2% 28億円増)
- ・ 営業利益 17億円 (前年同期比 160.9% 7億円増)
- ・ 経常利益 26億円 (前年同期比 131.4% 6億円増)

* 期首計画値の売上高152億円、営業損益13億円、経常損益22億円をそれぞれ上方修正しました。

以上

《ニュースリリースについてのお問い合わせ先》
 ハウステンボス株式会社 広報室 高田・中野裕子
 TEL 0956-27-0138 FAX 0956-27-0025
<http://www.huistenbosch.co.jp>